

## ○ よいこの遠足 ○

7月30日(土)ベルサンピア泉へ 子ども29名とスタッフ11名参加 マイクロバス2台で出発～  
毎年8月の初めに行っているよ子の遠足ですが、今年から石巻の夏の風物詩である川開き祭りが8月の第1週の週末となったため、この日取りになりました～。

マイクロバス一台はプロの運転手さんを依頼しましたが、めぐろ旅館さんからマイクロバスを一台お借りしてスタッフが運転。安全運転でLet's Go!!! 経費削減のやりくりでございます～

お天気にも恵まれて子ども達は朝からハイテンション♪流れるプールでぐるぐる。ウォーターライダーを行ったり来たり。思った通りで、帰りのバスの中は遊び疲れてぐ～すかぴ～すかZzz

思い出に残る夏休みの1日を提供することができて、私たちも嬉しかったです。

お迎えに来てくれたお母さん達に、今日の出来事を嬉しそうに話す姿が印象的でした～

参加した男の子は今回の遠足が楽しすぎて、夏休みの宿題である絵日記に書いてくれるらしいです♪

あの子書き終わったら見せてくれるって話してたけども。。。宿題ちゃんとやったんかいな～w???



## ○ コスモス子ども食堂 ○

今年もコロナ禍に振り回される一年でしたので、実施回数が少なくなっていました。

子ども食堂は3回、フードパントリーは2回、テイクアウトは1回と合計6回の開催。

そんな中でもコロナ対策を実施しながら飲食店の応援を受けて、なんとか開催を重ねてきました。しかし、自分たちで作るというコンセプトでやってきたコスモス子ども食堂とは程遠い形態になり、参加人数も減る一方。。。飲食店の方々が口にする「客が戻らない」という言葉を実感することとなりました。

そこで令和5年1月からは心機一転！これまでは大街道小学校の子ども達を対象にコスモスの家の最寄り公民館だった本草園会館での開催でしたが、毎年クリスマス会を開催している会場である釜会館で開催することにより、大街道小学校のみならず釜小学校の児童も来やすい環境を整えるつもりです。

そして、感染症対策をとりつつ、子ども達の大事な居場所づくりを続けていきたいと考えています。



## ○ よいこのクリスマス会 ○

12月25日(日)釜会館 午前:大街道小学校 参加人数39人 午後:釜小学校 参加人数138人

釜小学校と大街道小学校の2校を対象に700枚のチラシを配布したところ177人の子ども達が参加してくれました～!凄くないですか?この割合!釜小学校の子ども達の参加率が顕著でした～。

震災の年から数えて12回目の開催となりましたが、年々子どもの数は減っているのに参加人数は半比例で右肩上がりとなっていて、子ども達にとって恒例の地域行事になってきた実感が湧いてきます。

子ども食堂も今年からこちらの会場で実施予定。

今年から糸かけ工房・糸吉さんのご協力を得て糸掛けアートのブースを設置してワークショップを実施。

その他にもプラバンやネイルチップのほか、ダーツブースには男女問わず行列ができるほどの人気ぶり!事前準備やプレゼント提供など、子ども達の笑顔のためにたくさんの方々のご協力をいただきました。

この場をお借りして御礼申し上げます!すべては子どもたちの笑顔の為に～



## ○ 高校生のサンタクロース ○

12月15日に小3のころからコスモスの家に通っていた高校生2人からLINEで連絡がありました。

「サンタクロースの衣装を貸してほしい」その日は団体のクリスマス会も重なっていたため、貸し出すことは難しかったのですが、きになって理由を聞いてみることにしました。

「スケボー片手にサンタの格好で街のごみ拾いをしたい! スケーターのイメージを変えたいんだ!」

当時のコスモスの家にはスケートボードの設備があり、割と子ども達の身近にスケートボードの文化があって、彼らも高校生になってから本格的にスケーターになっていたのは街で目にしていたし、本人たちからもLINEで聞いてはいました。そんなこと言われたらね。。。皆さんからのみやチャレの募金の中からサンタクロース衣装2着分を支出させていただきました。最高の使い方でしょ!

最高のごみ拾い活動です。ごみ拾い活動は、環境をきれいにするだけでなく、地域を元気にするのにも役立ちます。高校生2人が、自分たちの活動を通じて、地域を元気にしたいという思いを込めて、ごみ拾い活動を行いました。ごみ拾い活動は、地域を元気にするのにも役立ちます。高校生2人が、自分たちの活動を通じて、地域を元気にしたいという思いを込めて、ごみ拾い活動を行いました。





## ○ 緊急災害支援活動 ○

2022年3月に福島県沖地震が発生しましたが、石巻市の被害は少なく、1週間ほどの限定的な支援となりました。しかし、県南の亘理町や福島県相馬市などの震源地からほど近いエリアでは家屋の瓦屋根が破損し高所作業を中心に6月までの3カ月間活動を展開しました。

また、7月には東北地方を豪雨が襲い大崎市、松島町が終わり次第で山形県東置賜郡や西置賜郡飯豊町へ泥出し作業など1カ月間の活動を行ってまいりました。

みやチャレへご寄付頂いた資金を基にトラック車両の修理を完了し被災地での活動を行いました。



## ○ 子ども食堂連絡会議 ○

2019年より石巻圏域エリアで活動する団体が集い人材、情報、資材、食材の共有を目的として設立された会議体です。昨年度は当団体が幹事団体として中心となり運営を行ってまいりましたが、今年度より他団体へバトンタッチ。

新規で立ち上げる団体へのサポートも行い、市内の加盟団体や支援企業の数もどんどん増えていっています。子ども食堂と言っても団体によってその在り方は様々で、地域や特性に合った多種多様な活動が多発的に行われていることは、子どもや保護者の方々にとって自分に合った子ども食堂の選択肢を選べるということにつながります。

現在、新たに取組もうとしていることとして、市役所子育て支援課が市役所内で中学校や高校の使わなくなった制服を集めて頂く様に周知を行い、子ども達や保護者の方へマッチングする役割を会議体で担えるような仕組みづくりを模索中です。

## ○ 令和5年度は放課後児童クラブを ○

石巻市では令和7年度までに全52クラブの児童クラブの運営を民間へ業務委託する予定で進めており、令和4年度より2地区9クラブが業務委託を受けて運営が開始されて、令和5年度には4地区8クラブが業務委託される予定となっております。

そこで、当団体では平成29年に復興事業のあおりを受けて解体を余儀なくされたコスモスの家を運営していましたが、放課後や休日の遊び場を提供していた団体として業態は違えども、子ども達の居場所づくりとしてぜひ手を上げさせていただきたい事業だと感じ1月6日に入札審査である事業プレゼンテーションに参加してまいりました。

1月11日には審査結果が石巻市のHPにて公表され、採択された団体の名前が掲載されます。

不採択の場合は団体名が掲載されません。。みなさんのお手元にこの書面が届いた際には参照することが出来ると思いますので、いい報告ができれば一緒に喜んでもらえたらと思います。

団体としては社運がかかっているほどの転換期であり、新規事業になります。「子どもを通じて地域の力を育む」という理念のもと事業を担うことができるように職員一丸となって取り組んで参ります。

## BIG UP 石巻 令和4年子ども支援活動報告

BIG UP 石巻をご支援いただいている皆様「温かいご支援にいつも感謝しております！」  
早いもので東日本大震災からもう少しで12年が経とうとしています。被災地の復興事業工事なども仕上げに差し掛かり、石巻の街の姿は様変わりしております。

当団体にとって2022年はコロナ禍に関わらず、変化を求められる濃厚な一年になりました。  
設立時の目標は「石巻の人に引き継ぐ」「自活できる団体を目指すこと」「地域の一部となること」  
今回皆様を知っていただきたいこととして ①代表理事の交代 ②放課後児童クラブへの参入

出会いとは不思議なもので、設立前から私達を見守ってくれていた方に、この団体を担って頂けると思ってもよかったです。すぐに手放しというわけにはいきませんが、しっかりと引き継ぎを行い、ご支援いただいている皆様のご負担を減らせるように、自活できる団体を目指して参ります。  
活動をご理解いただき、もう少しの期間だけでも、ご支援を賜れる様よろしくお願い致します。

設立時代表理事 原田 豊

## ○ 代表理事交代のお知らせ ○

令和4年12月1日に臨時総会が行われ、設立時より代表理事を務めていた原田豊が退任し、理事及び代表理事として阿部由紀が就任することが全会一致で承認されました。

前代表理事の原田は2022年5月の石巻市議会議員選挙に出馬し当選を果たすことができました。しかし、従来の団体の活動を実施しながら新しい環境に順応し、議会活動にしっかりと対応することは容易なことではなく、休まることのない日々が続いておりました。

新代表理事の阿部は石巻市社会福祉協議会に33年間勤務しており、地域課題や町内会の仕組みなども熟知しており、災害対応の経験も豊富です。子どもに関しても保育士の資格を持ち、当団体のこともずっと見守ってくれていました。

原田と阿部との接点はさかのぼること12年前、2011年の東日本大震災で石巻市災害ボランティアセンターが設置された石巻専修大学でした。阿部は課長補佐として先頭に立ちセンターを采配し、原田を受け入れて団体設立のきっかけを作った、いわば師弟関係。

BIG UP 石巻の実績や強みを活かし、社会に必要なとされる団体に導いてくれるものと確信しています。



【発行元・発行者】 作成日時：令和5年1月10日

一般社団法人BIG UP 石巻 代表理事：阿部 由紀

〒986-0857 宮城県石巻市築山1-9-15 たんぼほの家

TEL：0225-25-5585 FAX：0225-25-5586

MAIL：[bigup.ishinomaki@gmail.com](mailto:bigup.ishinomaki@gmail.com)

HP：<https://www.big-up-ishinomaki.jp/>

f：<https://www.facebook.com/BIGUPishinomaki/>

